

文京ソーシャルイノベーション・ニュース

特集

1 2016 月号 「仲間を見つけよう！」



今年も地域課題の解決を目指す、新しい活動が生まれています！

参加者募集

文京社会起業フェスタ
2016開催

レポート

- 1 文京ミラ-イ対話
- 2 文京区NPO活動PRフェア
- 3 支援プロジェクト
- 4 社会起業入門講座

1ページ

文京社会起業フェスタ 2016

地域の困りごとを解決するプロジェクト＆アイデアが登場！

プレゼンテーション & ポスター展示

いいね！から街の仲間をつくらう！



文京社会起業フェスタは、文京区を住みやすい街にするために、こんな活動があったらいいのでは？と提案する方と、区民のみなさんの出会いのイベントです！プランの発表者は、新しいプロジェクトを始めたばかりの方たち。アイデアに対する意見や、一緒に活動する仲間を募集しています。

一方で、地域には「何か地域で活動してみたい」「住んでいる地域に、仲間がほしい」「何か、手伝えることがあればやってみたい」と思っている方がたくさんいます。そんな方たちが会合うことで、新しい活動が生まれ、みなさんの「いいね！」の共感が、誰もが暮らしやすい街づくりの一步となるはずですよ。また、みなさん自身が、これらの活動を知り、活動したい方と会合うことで、新しい地域の仲間やつながりが見つけれられるかもしれません。どうぞ、お気軽にご参加ください。

2/11 13:30 開場13:15~
木・祝 17:00

参加無料！

会場 文京シビックセンター
2階小ホール (文京区春日1-16-21)

対象 地域での活動や社会起業に興味のある方、何か地域でやってみたいと思っている方など、どなたでも！

申込 申込不要。当日直接会場へお越しください。入退場自由です。

プログラム

第1部

1 トークセッション
「共に学ぶ」からのコミュニティ・イノベーション
～シブヤ大学の経験から～



ゲスト 左京泰明氏 (NPO法人シブヤ大学学長)
シブヤ大学の活動経験を基に、学びの場を
通じた新しい形の出会いとつながりづくり
についてお話しいただきます。

第2部

2 地域課題解決プランのプレゼンテーション
発表者との交流及び各活動内容の紹介展示、体験展示



2 2015年度支援プロジェクト・プレゼンテーション

- ・ぶんきょういんぐれす (ぶんきょういんぐれす)
- ・まちのやがてろーず、創って使いつけて
ずちつづがるプロジェクト(文京かるた隊)
- ・「よこさかそと手」(文京2021)
- ・(複製選読ステータホルダーミーティング
のモデル化とサカミチ開発事業)
- ・(本郷いきぬき工房)

発表予定のプロジェクトテーマは裏面をご覧ください。

1 文京ミ・ラ・イ対話を区内各地で開催しました!

本年度の文京ミ・ラ・イ対話は、区内にある大学などを会場に、各地域で大学などと共催により開催しました! テーマも、一般的な社会課題を取り上げ、自分の身近な地域課題として考えて、対話をしました。

7/5 文京のミ・ラ・イへつなぐシンポジウム&対話 第1弾 考え込むより、街に出よう! @文京学院大学

地域で活動をしている文京学院大学人間学部の古市太郎先生と、ライター・編集者、不忍ブックスストリート代表である南院綾繁(ナンドロウアヤシゲ)さんから、今、再び地域コミュニティの力が見直されていること、地域での活動を継続するコツは「好きなこと」として参加すること、テーマコミュニティから地域に入る方法もあるといったお話がありました。それをヒントに、対話では、地域活動に取り組むための課題について話し合いました。



8/5 文京区の会社員も街に出よう! 第2弾 仕事+αのある文京区をつくるには? @東洋大学

文京区の会社員が、50人も集まった会。既に何らかの活動をしている8人の会社員の区民ゲストを中心に、地域で仕事以外の+αの活動やつながりを作ることについて話し合いました。また、東洋大学社会学部の林大介先生やNPO法人サービスグラントの岩淵美華さんから、サラリーマンが地域での活動やボランティアな活動をするごとの意味や、成功のポイントは成果と期間であることなどお話をいただきました。



9/13 頼りになる情報源、持っていますか? 第3弾 情報があふれる社会で生き抜くための“つながり”を考えよう @日本女子大学

ゲストの日本女子大学家政学部の平田京子先生と、NPO 法人東京いのちのポータルサイト 監事の中橋徹也さんから、いざという時に、正確な情報を知り行動するために、また、地域での共助を進めるために、普段からの自助の備えや日常の地域のつながりが大事であることをお話いただきました。対話では、災害を自分事として想定することや、家族や地域で普段から情報やルールを共有していくことが大切であることが話し合われました。



9/24 私たちが未来を拓くためのメディアとは? 第4弾 個人が情報発信する時代の地域と情報を考える! @b-lab(文京区青少年プラザ)

ゲストは、評論家、「PLANETS」編集長の宇野寛寛さん。インターネットが生活インフラとなってきた現代において、文化が街からではなくWEBの中から生まれることや、地縁ではない新しいつながりがあること、街に期待される機能が変化してきていることなどをお話いただきました。対話では、文京区に多様な方を巻き込むためにはどうすればよいか、今まで地域に関わっていない方のよい関わり方などについて、話し合いました。



10/4 仲間の見つけ方、広げ方を考えよう 第5弾 つながる、生み出す、みんなのコミュニティデザイン @聴見学園女子大学

聴見学園女子大学観光コミュニティ学部の南里隆宏先生からは、NPO や NGO の活動が日本財団の例を基に世界世論を動かすことまでできる可能性があること、コミュニティ・オーガナイズing・ジャパン代表の鎌田華乃子さんからは、共感を得た仲間を増やすために、活動のきっかけとなった自分の体験を語ることの意義やそのやり方があることなどをお話いただきました。その後、実際にコミュニティ・オーガナイズingの手法で、自分のことを語るストーリー・オブ・セルフのワークを体験しました。



2 文京区NPO活動PRフェア 文京と社会の今がわかるNPO展を開催!

昨年に引き続き、9月27日(日)に、文京区を拠点として活動するNPO法人の活動を通して、社会や文京区の課題などに気づいてもらうことを目的に、「文京区NPO活動PRフェア」を開催しました。当日は、25団体が参加し、400名以上が来場するイベントとなりました。NPOの活動紹介は、ポスター展示に加え、ミニ教室、体験展示、実演など多彩で、区民の方が興味のある団体のプログラムに熱心に参加している様子が見られました。また、今回、有志団体による実行委員会を立ち上げ、企画や広報などを相談しながら進めました。こうした取り組みにより、区内にあるNPO同士の交流が一層進み、それぞれの活動の幅が広がることが期待されます。



3 2015年度支援プロジェクトの活動紹介

本年度の支援プロジェクトとして、第1クールでは、以下の4プロジェクトを支援しました。12月より第2クールも始まり、さらに各プロジェクトの今後の展開が期待されます。

※()は実施団体名

1 ぶんきょう・いんぐれす (ぶんきょう・いんぐれす)

Google マップを利用したインGRESゲームを活用して地域の活性化に取り組んでいます。地域の商店街の協力を得て、インGRES普及のため地元のお祭りや連携した「焼き芋いんぐれす」を開催したり、地域の魅力を紹介するWEBサイトの運営も行っています。新しいスキームを導入して地域を活性化させる際のモデルケースとして期待されます。

2 まちのキャッチフレーズ、創って使い倒してずっとつながるプロジェクト (文京かるた隊)

地域には様々なコミュニティや活動が存在しています。しかし、それぞれが見える化されていないことで「つながりがない」と感じるのは、という課題意識より、文京区の様々な活動を、かるたを通じて紹介していくという活動に取り組んでいます。かるたの製作方法やかるたに載せる情報を検討し、いよいよ本格的に製作していきます。

3 「ようこそサカミチ in 文京2023」 減災連携ステークホルダーミーティングのモデル化とサカミチ観光開発事業 (本郷いきぬき工房)

サカミチ観光に防災関連のものを取り入れることで、日常から自分事として考える手法の確立を目指します。また、そうした企画やサカミチ案内をできる「坂の駅」駅長さんの育成や、文京区の企業や専門家などの幅広い層を巻き込んだステークホルダーミーティングも実施しています。

4 ブランクではなくギャップイヤー! ライフイベントによる長期休暇がキャリア中断にならない文京区をつくる (NPO法人 ArrowArrow)

区内の中小企業における、産休・育休取得後の女性が活躍できる環境整備のため、ロールモデルを提示することで、当事者にも企業サイドにも意識を高めていくことを目指しています。支援期間中は、現状把握のための企業アンケート調査や、働く女性向けのワークショップなどを実施しました。

※支援は11月で終了となりましたが、引き続き区内で事業展開を行う予定です。

いいね! から
街の仲間を
つくらう!

文京社会起業フェスタ 2016

2/11(水)開催

プレゼンテーション & ポスター展示に出席予定のプロジェクトのテーマを紹介します!



●「社会起業アクション・ラーニング講座受講生」のプロジェクトテーマ

社会起業アクション・ラーニング講座では、地域の困り事や役立つ活動について、事業プランなどを学んでいます。当日は、受講生が自分の思いや考えをプランとしてまとめ、発表します。

※プラン名は予定です。

- ・ちいさな町をもっと楽しくするメディア rojireji
- ・障がい者のための旅行型研修プログラム
- ・文京区再発見「文の京エキスパート検定」
- ・文京ペビ・ナビ
- ・アート de わく work Laboratory @本郷 (菊坂もりたて計画中)
- ・夜もおもてなし東京
- ・産官学連携 プロジェクトベースラーニング
- ・医療費節約 café
- ・やってみよう! はじめてのアート
- ・町会活動電子支援事業
- ・健康古民家 かうの(仮称)
- ・学生や若者の「やりたいこと」をみつめる事業

●「2015年度登録プロジェクト」のプロジェクトテーマ

登録プロジェクトは、それぞれが地域課題解決のための事業を地域で実践しています。当日は、ワークショップや体験会なども開催します。

- ・ぶんきょう・いんぐれす
- ・まちのキャッチフレーズ、創って使い倒してずっとつながるプロジェクト
- ・ようこそサカミチ in 文京2023
(減災連携ステークホルダーミーティングのモデル化とサカミチ観光開発事業)
- ・順と心と体を鍛える ダビッチ・キッズプログラム
- ・子ども料理科学教室
- ・Bーぐる沿線地域のプロモーション組織の設立準備
- ・文京区の子どもから発信して、地域をつなぐきっかけを作るフリーペーパープロジェクト

※出席予定のプロジェクトの詳細は特設サイトからご覧ください。

ゲスト紹介 / 左京泰明氏・NPO 法人シブヤ大学学長

大手商社、NPO 法人グリーンバードを経て、2006年 NPO 法人シブヤ大学を設立。シブヤ大学では、「遊ぶのがいちばん楽しい街は、学ぶのがいちばん楽しい街」をキーワードに、東京渋谷を丸ごとキャンパスに見立て、だれでも無料で参加できる学びの場を提供しています。また、こうした学びの場を通じて、様々な年代の人や、地域、企業のつながりが生まれ、地域の出会いとつながりのプラットフォームとしても注目されています。

レポート
4

ゲスト講師による社会起業入門講座を開催しました!

地域の課題解決の活動や起業をしたい方向けに、ゲスト講師として、NPO 法人グリーンズ代表、green.jp 編集長の鈴木菜央さん、ファンドレイジング・ラボ代表、日本ファンドレイジング協会理事の徳永洋子さんをお迎えし、社会起業入門講座を開催しました。



7/16 「ほしい未来をつくる」仕事って何?

仲間づくりには、主体的に参加してもらうことをデザインすることがポイント!

鈴木さんからは、社会起業やソーシャルデザイン、NPO 法人グリーンズの「人を活かす」仕組みづくりについてお話をいただきました。

グリーンズの活動は、一人ひとりが人生の主役になり、ほしい未来を作っていくことを目指すものです。そのために多くの社会起業などの事例を WEB マガジンで紹介したり、Green Drinks といったイベントを開催しています。グリーンズ自身も、イベントやライター講座などを活かし、多くの人の「やりたい」を大切にしながら、主体的なサポートを得ながら活動を行っています。こうしたグリーンズの活動の仕組みや考え方は、社会起業など、多くの人を巻き込みながら運営をしていく必要がある団体の参考になりました。会場でも、多くの質問があがっていました。



8/27 共感と呼ぶ活動をつくるには?

共感を得るだけではなく、その人が、共感のアクションへと移しやすくする仕組みづくりが必要

徳永さんからは、自分の夢の実現になぜ、共感が必要なのか、共感を得てアクションに移してもらうために、何をすべきかをお話いただきました。自分の思いや課題意識を実現するには、多くの人の共感を得ることが大切であり、まずは、それを言葉にしてわかりやすく伝えることが重要です。思いを実現するためには、共感だけでなくアクションに移してもらえるように、寄付をしやすく形を整える、お礼を必ずするというように、アクションを起こしやすく、かつ継続してもらうための、最大限の努力と仕組みづくりを行うことが必要です。また、自分の信念があれば、協力をお願いすることは恥ずかしいことではないと、活動の根幹に関わるお話も聞くことができました。クラウドファンドのコツなどは、ファンドレイジング・ラボのHPでも紹介されています。(http://fundraising-lab.jp/)

詳細は特設サイトから
「文京ソーシャルイノベーション・プラットフォーム」

bunkyo-sip.jp



新たな公共プロジェクト事務局



empublic
株式会社エンパブリック

■発行:
文京区 新たな公共プロジェクト事務局

■お問い合わせ先:
文京区 区民部 区民課 協働推進担当
TEL 03-5803-1167 FAX 03-5803-1340
mail b-sip@city.bunkyo.tg.jp